

平成27年8月25日

美幌町総合計画審議会

会長 若林輝彦様

美幌町長 土谷耕治

第6期美幌町総合計画について（諮問）

本町の歴史は、明治20年7月、美幌外5カ村戸長役場の設置に始まり、130年を迎えようとしております。町の最上位計画として、昭和41年度を初年度とする第1期美幌町総合計画以来5期にわたり策定し、これに基づき総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきました。

この間、平成23年度の地方分権改革に伴う地方自治法の改正により、総合計画を策定するという法律上の義務はなくなりましたが、本町ではまちの憲法とも言われる美幌町自治基本条例で総合計画の策定を義務づけました。美幌町自治基本条例では、町民主体のまちづくりを進めることを基本としており、第6期美幌町総合計画の策定にあたっては、町民40名からなる『びほろ』みらいまちづくり会議において議論し、策定を進めてきたところです。

先代から引き継いだ地域の資源や環境を大切に守りながら、地域の力としていくとともに、人の輪や交流を今まで以上に大切にし、「人が育つ」「人が中心」のまちづくりを進め、次世代・未来へと夢が持てるまちを目指して、第6期美幌町総合計画基本構想及び基本計画素案を別冊のとおり取りまとめましたので、美幌町附属機関に関する条例第2条の規定により、諮問いたします。